

## 研究実施のお知らせ

### 研究課題名

腹腔鏡下大腸癌手術における安全な脾湾曲部授動手技の確立・定型化のための多施設共同後ろ向き観察研究

### 研究の対象となる方

2021年4月1日から2024年2月26日までに大腸癌に対し神奈川県立がんセンター及び下記の共同研究機関で腹腔鏡手術を施行した患者さんの中で、脾湾曲授動を行った患者さん

### 研究の目的

大腸癌手術において、大腸癌ができる場所によっては手術の内容、術式が変わります。特に左側大腸癌の手術においては、安全な吻合と、適切に癌を取り除くために脾臓の周り的大腸を剥がして切除(脾湾曲授動)、吻合を行う必要なケースが存在します。脾臓の周りには膵臓や血管が密集しており、脾湾曲授動により手術時間の延長や出血、膵脾合併症が発症する可能性があります。また、その手技は術者、施設毎にまちまちであり、明確な基準はありません。本研究では、脾湾曲授動を行った大腸癌症例を対象に、その手順や合併症について検討を行い、安全な脾湾曲部授動手技を確立するために検証を行います。

### 研究の方法

2021年4月から2024年2月の間に大腸癌手術をした患者さんの診療記録から匿名で抽出し以下の情報・臨床データをカルテ及び手術ビデオから収集します。以下の情報・臨床データ・手術ビデオをカルテから収集します。各施設の研究責任者および研究分担医師等が、研究実施計画書の規定に従い臨床データはエクセル表に入力し、手術ビデオデータと共にパスワードを設定したセキュリティー対策を行ったUSB(またはCD-ROM)に保存し研究代表者に郵送します。患者さんの情報は、容易に個人を特定できないように加工し、研究用に割り振られた番号と患者さんを結びつける対応表は外部に提供しません。収集した情報は本研究の共同研究機関と共有します。また、研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

[研究に用いる情報の種類]

患者情報(治療開始時)

性別, 年齢, 等

腫瘍情報

原発臓器, 遠隔転移臓器 等

治療情報

手術情報(手術ビデオを含む)、病理結果、投与された治療薬、治療開始日、  
治療中止日、中止理由、病勢の増悪の有無、増悪確認日 等

その他

最終転帰(生存の有無、生存確認日または亡くなられた日、死因 等)

[研究の期間]

2024年3月(または研究許可日)~2028年12月

外部への試料・情報の提供

収集した情報は、神奈川県立がんセンター大腸外科に集約し、特定の関係者以外が  
アクセスできない状態で保管・管理します。

研究組織

この研究は多機関共同研究として共同で行います。

研究代表者

神奈川県立がんセンター消化器外科 部長 塩澤学

研究事務局

神奈川県立がんセンター消化器外科 井口健太

共同研究機関および共同研究機関の研究責任者

横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター 外科 沼田正勝

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方  
からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年5月までをお願いいたします。それ以降は  
解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えな  
いことがあります。

## 相談・連絡先

この研究について、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 研究代表者

神奈川県立がんセンター消化器外科 部長 塩澤学  
〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2  
TEL：045-520-2222 FAX：045-520-2202

### 研究事務局

神奈川県立がんセンター消化器外科 井口健太  
〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2  
TEL：045-520-2222 FAX：045-520-2202